

3年連続「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定

コナミホールディングスは、2017年度、2018年度に引き続き、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人として、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定されました。

「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」は、経済産業省が経済界・医療関係団体・自治体のリーダーから構成される日本健康会議と共同で、2017年度から実施しているもので、保険者と連携して優良な健康経営を実践している大規模法人を顕彰し、健康経営実践法人の拡大を図るものです。

コナミグループでは、従業員がその能力を十分に発揮できる環境を整え、従業員と会社がともに成長できる関係

の構築を推進しています。従業員の健康管理、健康づくりをサポートするため、看護師が事業所に駐在し、産業医とともに健康管理の基礎となる定期健康診断を実施しているほか、従業員から健康等に関する相談を気軽に受け付ける体制を整えており、様々な健康保持・増進、ワークライフバランスの推進に関する取り組みを行っています。

また、日本有数の規模を誇る総合型健康保険組合「関東ITソフトウェア健康保険組合*」と連携し、従業員とその家族の健康の保持増進に努めています。

コナミグループはこれからも、従業員が効率よく働くことができる環境や制度を整備し、成果を上げ続けることを目的とした、働き方改革を進めていきます。

* 関東ITソフトウェア健康保険組合は、加入事業所数7,084社、被保険者数510,430人(2019年4月末現在)の総合型健康保険組合で、当社取締役副社長が理事長を務めています。



コナミグループ健康経営推進会議

今回コナミホールディングス株式会社とともに認定されたコナミグループの会社

株式会社コナミデジタルエンタテインメント
株式会社コナミアミューズメント
コナミビジネスエキスパート株式会社
株式会社インターネットレポリューション
Konami Gaming, Inc. アジア支店
株式会社コナミスポーツライフ
コナミリアルエステート株式会社